

三遊亭楽生

今こそ落語で楽しもう



1. 落語の魅力をご紹介
2. 三遊亭楽生師匠 落語ご口演
3. 師匠に何でも聞いちゃおう

START 13:45~
(15:15 終了予定)

三遊亭楽生

1977年生 岩槻市出身 岩槻市立慈恩寺中学校、県立春日部高校卒。春高では伝説の生徒会長。高校卒業後、ご両親には図書館へ勉強に行くと言いながら三遊亭楽太郎(当時)の門を叩く。落語会へ入門し「落花生」を名乗る。2001年、二つ目昇進。2006年、外の世界が見てみたい、と1年間中国(上海、北京)へ留学。グローバルな視野を携え、現在も中国はもとよりイタリア、フランス、ドイツ各地で落語を演じる。2008年、真打へ昇進し「楽生」に改名。2020年、落語の起源である仏教を学ぶために武蔵野大学へ入学。現在、現役の大学生でもある。

第66回と続く『三遊亭楽生独演会』(深川江戸資料館)、『浜町寄席』(ハマハウス)、毎月開催の『五代目円楽一門会』(両国寄席)などの寄席のほか、『ジモト応援!埼玉つながるNews』(J:COM)、『SWEET!!』(ラジオ日本)などのメディア出演、大学や企業にて話のプロが伝授する心をつかむ話し方教室の講師として多方面で活躍中。

三遊亭好青年

スウェーデン出身
幼い頃から「ドラゴンボール」「ナルト」など日本のアニメや漫画に親しみ、日本語を学ぶために南山大学、中央大学へ留学。そこで落語研究会と出会う。大学の卒論は『落語』。2016年、「師匠の落語にぬくもりを感じたから」と三遊亭好楽へ入門、2020年二つ目に昇進。



有機亭テルル

理学部第一部化学科4年
お笑いが好きで、大学進学後より落語に目覚める。理科大落語研究会は神楽坂キャンパスにて活動中。会員絶賛大募集中です



本日はご来場ありがとうございます
今後の活動の参考といたしますので
ぜひアンケートにご協力をお願いいたします